

山口県助産師職能委員会 研修報告

平成 28 年 2 月 6 日（土）、山口県看護研修会館において、第 6 回新人助産師研修「事例検討」「症例発表会」が開催されました。

研修には、新人助産師 13 名が参加しました。症例発表の時は先輩助産師が 5 名参加されました。

事例検討は、2 事例を 4～5 人のグループに分かれ検討しました。グループで意見を交わすことで、いろいろな視点から考えることができていました。自分の経験した同じような症例を思い出して考え、発言することで、学びを深めることが出来ました。



症例発表会では、「この一年で心に残った一場面」の症例を発表し、その後山口県立大学教授の浦山先生に、難しい症例だけでなく、正常な症例も一つ一つ、母がここで生んで良かったと思えるように一生懸命、誠心誠意、相手を大切にすることが大事です。良く自分を分析して切磋琢磨していく姿勢を感じました。と、一人ずつ講評をいただきました。

先輩助産師の方からは、緊張したり不安になったりする事があると思いますが、先輩を頼ってもらいたい。私たちは共に頑張っていきたいと思っています。と、励ましの言葉もいただきました。



アンケート結果ですが、研修の企画、運営をして頂き感謝しています。職能委員の方々ありがとうございました。このような場を設けていただいたおかげで新人同士の情報交換も出来ました。と嬉しい回答がありました。

平成 28 年 2 月 山口県看護協会助産師職能委員 藤井